

みんなで生き方を考えよう！

文責：道徳主任

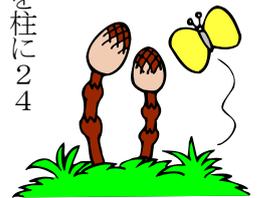
道徳教育だより 3月号

上赤 義人

一年間の道徳教育を振り返って

道徳の時間、いわゆる道徳の授業は、年間に35時間が設定されています。また、その内容も、自己に関わることで、相手に関わることで、自然・命に関わることで、集団に関わることの4つを柱に24の内容項目があります。学校では、週一度の道徳の時間を積み重ねながら道徳教育をすすめました。

しかし、今日的な課題である心の教育が、それだけで十分ではないと考え、特に本校では道徳教育推進の3つの方針を掲げて取り組むことを決めました。①子どもたちの心に響く「道徳の時間」の授



平成24年度

4月 本年度の道徳教育田原モデルスタート

道徳の時間（道徳の授業）がスタート

5月 「弁当の日」から道徳の授業をつくる

6月 生徒の道徳意識調査

7月 いのち（平和に関する）をテーマに全

クラスで道徳の時間を行う

8月 全教員で道徳掲示物を作成する

9月 いじめをテーマに全クラスで道徳の時

間を行う

10月 生徒の道徳意識調査の集計

11月 授業力アップをめざした校内研修

12月 「地域清掃」から道徳の授業をつくる

※雨天により地域清掃中止

1月 道徳掲示物を校内掲示する

2月 研究発表会

講演会

3月 1年間を振り返って



道徳の時間（道徳の授業）

業をつくる。②様々な行事を通して、子どもたちの心を育てる。③道徳的な環境づくりをすすめる。上の図のような取り組みをすすめる。

すめながら、多くの成果と課題を得ることができました。そのひとつが、道徳教育は、学校だけでなく、保護者や地域の方々のご理解とご協力が大きな力となるということ。来年度も本校の道徳教育推進の取組は続きます。学校から、保護者や地域の方々へ道徳教育に関わることを発信し続けますので、ご家庭では子どもたちと語り合い、地域では温かく見守っていただきたいと思えます。今後とも、本校の道徳教育にご理解とご協力のほど、よろしくお願ひ致します。

三年生へ

みなさんは、小中学校で道徳の授業を受けて、多くのことを学んだと思います。きっと、学んだことの多くは、これからの皆さんの力となるはず。心豊かな大人になってください。

自分をさがし続けた三年間

どんな自分をつくってきたのだろう

迷いながら とまどいながら

つまづきながら 転がりながら

何度もくじけそうになったけれど

こうしていまを 迎えられるのは

ずっとみんながそばにいてくれたから

二度とあやむれることのない この大切な三年間にわたしたちはなぜめぐり会ったのか その意味がいま わかったような気がする

人生には

出会いの数だけ 別れがあるから

さよならなんて 言わないけれど

これだけは めいっばい

大きな声で伝えたい

みんな ありがとう

本当に 本当に

心から ありがとう

卒業式

